



ロータリー:
変化をもたらす

国際ロータリー第2500地区第3分区
Asahikawa Morning Rotary Club
旭川モーニングロータリークラブ会報



ホームページ <http://www.asahikawamrc.com/>

11月の月間テーマ ロータリー財団月間

本日の例会プログラム 委員会スピーチ ロータリー財団について

第1149例会 No. 16

平成29年11月2日(木) AM7:30~

場所 アートホテル旭川 2F ロアーン



会長挨拶

安井 裕子 会長

おはようございます。
本日から11月、ロータリー財団月間です。

後ほど、宮永財団委員長によるスピーチを予定しています。

理解を深めたく思います。宜しく願い致

します。

Enter to learn, Go forth to serve 「入って学び、出でて奉仕せよ」

ロータリー運動の実体を見事に表現されている言葉です。世の中のあらゆる場で職業上の発想の交換を通じて分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を図り、その結果として奉仕の心が育まれてきます。この例会における一連の活動の事を「親睦」と呼ぶのです。例会で高められた奉仕の心を持ってそれぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践します。これが理想とされるロータリーライフです。

悩み事を相談する真の友人こそロータリーの友でなければならず、それを可能にするためには、ロータリーの友情即ち親睦を更に高めなければなりません。もし、事業不振の為、退会を余儀なくされる会員がいたとすれば、そのクラブにはロータリーの親睦がなかった事を証明することになるのです。職業上の相談はどんなことでもクラブ内の友人に相談できる。どんな事を相談しても自分のマイナスになって返ってくることは絶対にない。これが可能なクラブのことを、親睦のあるクラブと言います。その前提となるのが一人一業種制度なのです。

ロータリークラブの会員の中にも親睦と親睦活動を混同する人が多いようです。親睦会やゴルフ会に参加することは親睦活動に参加することであって、親睦とは違った次元のものです。親睦活動がクラブ奉仕の充分条件の範囲内で親睦と言うロータリー本来の運動を高める為に補助的に活動することは大切なことです。

しかし親睦活動委員の任務を親睦会の幹事や同好会の世話役に留めることは大きな誤りです。確かに会員が心を打ち解けあう手段の一つとして親睦会やクラブ活動などのレクリエーションも必要です。しかし親睦

を深める最適の場所は、毎週一回の定例の例会であることを忘れてはなりません。例会においていかに友情を深めるかを考え実行すること、いかにして真の親睦が保たれるような環境を整備することが最大の任務なのです。

RIBIの推奨クラブ細則には「親睦委員会」とは別に「余興委員会」が設けられており親睦と親睦活動の違いが定義づけられています。ほとんどのクラブでは、新入会員は親睦活動委員に配属されています。これは新人だから下働きに使おうということではなく、親睦活動委員として毎例会、会員相互の親睦を深める活動に従事することによって一日でも早く古い会員と融和を図ることを期待しているからなのです。友情溢れる例会を通じてロータリアンがお互いに切磋琢磨し自己改善に努めることでロータリーの説く親睦が一層深まり、奉仕の心が高まっていきます。



会務報告

井上雄樹 幹事

1. 国際ロータリー第2500地区 成瀬則之ガバナーより、地区大会参加のお礼状 收受。
2. 国際ロータリー第2500地区 細川吉博ガバナーエレクトより、ガバナーエレクト事務所開設の案内状 收受。

【所在地】〒080-0801帯広市東1条南14丁目1-1 タイヤセレクト 2F

【TEL】0155-66-9307

【FAX】0155-66-9308

【E-mail】ri2500-obihiro.north@road.ocn.ne.jp

【勤務時間】10:00 ~ 16:00(土・日・祝日は休み)

【事務局員】加藤 由利子さん

* 2018年7月1日以降はガバナー事務所となります。

3. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より、ハイライトよねやま211号 收受。
4. 国際ロータリー第2650地区 京都モーニングロータリークラブより、会報No.901~904 收受。
5. 国際ロータリー第2510地区 札幌モーニングロータリークラブより、会報No. 1361~1371 收受。◆◆◆



皆様、改めましておはようございます。

本日、ロータリー財団、についてお話させていただく機会を頂戴し、誠に有難うございます。

ビジョン

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

より良い地域づくりのための活動やグローバルなイニシアチブを資金面で支えているのが、ロータリー財団です。クラブや地区に補助金を提供しているほか、ポリオの撲滅や平和の推進といったグローバルなキャンペーンを展開しています。こうした活動や補助金を実現させているのが、皆さまからロータリー財団へのご寄付です。

財団の歴史

1917年、アーチ・クランフRI会長が「世界でよいことをするために」基金の設置を提案。この基金が1928年に「ロータリー財団」と名づけられて国際ロータリー内の新しい組織となり、現在のロータリー財団にいたっています。

財団の成長

1929年、財団は初の補助金500ドルを国際障害児協会へ贈りました。この協会は、ロータリアンだったエドガー・“ダディー”アレンが創設したもので、後に「イースター・シールズ」(米国の慈善団体)となりました。

1947年、ロータリー創設者のポール・ハリスが亡くなると、多くの人びとから国際ロータリーに寄付が寄せられました。この寄付は「ポール・ハリス記念基金」となって、その後のロータリー財団の発展のために役立てられました。

財団プログラムの変遷

1947年

財団初のプログラム高等教育のためのフェローシップを開始。このプログラムは後に「国際親善奨学金」として知られるようになる。

1965～66年

財団が新たに研究グループ交換技術研修のための補助金(ロータリー財団の目的を果たす活動のための補助金、後の「マッチング・グラント」)の3つのプログラムを開始。

1978年

「保健、飢餓追放、人間性尊重(3-H)補助金プログラム」を開始。3-H補助金のプロジェクト第一号として、フィリピンの600万人の子どもたちにポリオの予防接種を実施。

1985年

全世界でポリオの撲滅をめざす「ポリオプラス・プログラム」を設置。

1987～88年

初めての平和フォーラムが開催され、これが「ロータリー平和フェローシップ」創設のきっかけとなる。

2013年

世界中のロータリアンがグローバルなニーズに応えられるよう、新しい補助金モデル(地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラント)を導入。

1917年に26ドル50セントの寄付から始まったロータリー財団は、10億ドル以上の寄付を受けるほどの大きな財団に成長しました。財団はこうして多くの方々に支えられ、人道的分野や教育面での支援活動を続けています。

その中でも

ポリオプラス補助金あり

1985年にポリオプラス・プログラムを開始して以来、ロータリーはポリオ撲滅を組織の最優先項目としてきました。世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)のパートナー団体とともにロータリーが活動を開始した1988年には、125カ国で35万件以上の発症が確認されていましたが、以来、25億人以上の子どもにポリオの予防接種を行い、発症数は99.9%減少しています。

ロータリーは2016年現在、ポリオ撲滅活動に

16億ドル以上の資金を投入しています。

当クラブでは、グローバル補助金で、国際奉仕事業タイの水浄化装置設置支援プロジェクトの現地訪問を11月12日から4名が出席されます。大変誇らしく思います。

皆様も今後様々な国々の国際奉仕事業に参加いたしましょう。

補助金の中には事前調査費や事業途中や事業完了時の旅費等をロータリー財団が支援する奉仕プログラム、一事業10万円旅費1名5万円一クラブ20万円を限度とする補助金を受けることができます。皆様も積極的に参加いたしましょう。

2015年には、国際奉仕GGプロジェクト・

D3330(タイ)カンチャナブリーRC水浄化装置設置支援事業の引き渡し式に当クラブから5名参加されています。

それでは最後に

ロータリー財団の標語

『世界でよいことをしよう』

ロータリー財団の使命

『ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済すことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること』

6つの重点分野(優先事項)

- ・平和と紛争予防／紛争解決
- ・病予防と治療
- ・水と衛生
- ・母子の健康
- ・基本的教育と識字率向上
- ・経済と地域社会の発展

ロータリー財団は、皆様の「寄付」を資金とし、皆様の「プログラム参加」によって地元及び国際社会に貢献しています。

旭川モーニングロータリークラブでも、ご寄付の目標を御一人200ドル(23,000円)以上で御協力願います。

次回16日の例会にてご寄付賜りたいと存じます。何卒、皆様の御理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

ご清聴ありがとうございました。



臨時総会

これより臨時総会を始めます。
議事進行を安井が致します。

旭川モーニングロータリークラブ定款第8条、第2節、及び細則第3条に選挙と任期により、第一節の総会が12月7日に決定しております。この総会では次々年度の会長の選出、及び次年度幹事、会計の候補者を立てる事が出来るとされています。その一ヶ月前に会員は次々年度の会長を選挙または、指名委員会を立てる事とされています。

以上、本日臨時総会にて皆さんにお諮り致します。指名立候補選挙制にするか、または指名委員会にて次々年度会長を決めるかの方法をお諮りします。

全会員一致により例年通り指名委員会にて会長選考をする事と承認致しました。指名委員会に決定されましたので会長、会長エレクト、直近歴代3会長の5名で構成されます。

12月7日の総会には次々年度の会長を指名したいと思っております。尚、指名されました方は最良の会員でありますので快くお引き受け下さい。宜しくお願い致します。

以上で臨時総会を終了します。

出席報告 大久保 昌宣 例会運営委員長

本日の出席	第1149回例会 総員24名 11月2日 出席19名 出席率 79.2%
修正出席	第1147回例会 総員24名 10月19日 修正出席20名 修正出席率 83.3%
ビジター	ございません
メイクアップ	10月30日 小林 睦明(旭川南RC) 10月31日 坂本 信一(旭川西RC)



国際奉仕委員会
竹澤 元男 委員長

2016~2017年度よりタイ国第3330地区の小学校に水の浄化装置を取り付ける事業を行って来ましたが、

2017~2018年度に入りまして、第3330地区RCタサラ・ナコンシュリでの浄化装置を5校に取り付ける作業に入り、今年10月に入りましてから、完成が11月11日12日に完成式が行われるとの情報が入りましたので、モーニングの皆様、出席の依頼を致しました所、4名の参加者があり、タイ国3330地区に行って完成式に参加をして来ます。ただこの事業は私共が計画できるのではなく、当地の時間と日時に合わせなくては行けませんので、計画はありましたが、決定には時間がありませんでした事はお詫びを申し上げます。



広報IT委員会
飯塚 達夫 委員長

『愛・逢ロータリー
2017』

10月(No4)

経済と地域社会の発展
月間・米山月間

11月(No5)

ロータリー財団月間

11/5~11日 世界インターアクト週間



報告事項
桑原 義彦 会員

アブダビ土産話

1年おきに開催されている技能五輪国際大会(国際技能競技大会)が、アラブ首長国連邦

の首都アブダビで10月14日から10月19日まで開催された。北海道出場選手の世話役として、10日間の旅から戻ってきた。

- ・家具部門は前は下位だったがなんとか敢闘賞を獲得できた。銅メダルの小型版のようなものだ。
- ・帰国後は旭川市長、上川振興局長を訪ね、報告を済ませた。
- ・参加資格は18~22歳。競技は全部で51職種あるうち、日本からの参加は48職種。団体戦では、前回の3位から9位へ後退した。
- ・近年は中国や韓国など、新興国が健闘している。
- ・日本は学校卒業後の入職ということで、年齢制限が厳しく、4大卒ともなれば養成期間がわずか1年しかない。
- ・家具部門では、中国、韓国、台湾などが上位につけている。
- ・来る11月23日には、栃木県で全国大会が開催される。4日間の競技中、北海道の団長として付き添う予定だ。
- ・自分自身も50年前に(国際大会に)参加したが、若いときに経験した事は、将来の人間形成に繋がるものだ。そのおかげで今の自分があると思っている。
- ・日本の技能が優れているというのは、過去の話だ。もう一度、こぞってもの作りの人材を育てる事



をしていかないと、国際的に通用しなくなる。

・アブダビ土産に椰子の実の干したものを持参した。甘みのある実だが、糖尿にも



利くとのことなので、召しあがっていただければと思う。(以上は広報委員会にて要約しました)

❖ニコニコボックス❖

本日はありません

ニコニコボックス 11月2日 0件
年度累計金額 136,000円

◆誕生祝い記念品贈呈◆

坂本 信一 親睦委員長



小柳 裕子 会員 11月 3日
河崎 高麗男 会員 11月12日
竹村 陽子 会員 11月24日
皆様おめでとうございます!!



嵯城 坂本 中岡 安井



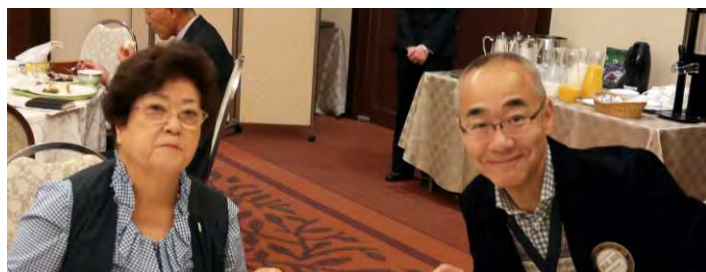
安井 井上



竹澤 飛弾野 河崎



石川 宮永



福居 嵯城



大久保



坂本



小柳 武田



木村 大久保



竹村 林



渡邊



桑原